

光る風

一南小だより R5 第31号 2月20日

大谷選手のグローブで・・・

先週の一斉下校の際に、体育委員長さんと副委員長さんが大谷選手からいただいたグローブでキャッチボールを披露しました。その後、6年生が実際にそのグローブを手にはめて、野球（キャッチボール）を体験しました。大谷選手の願いのとおり、このグローブをきっかけに野球に興味をもつ子が出てくるのかもしれないですね。またこのグローブは、「努力を積み重ねるとこんなに多くの人に夢を与えることもできる」という象徴のように思います。卒業までにこの夢のグローブに触れられた6年生の皆さんは、とってもラッキーですね。



駐在所の方をお招きして

社会の学習（3年生）で、2月9日（金）2時間目に、金沢駐在所の方をお招きして、お話をさせていただきました。

実際にお話をお聞きして、警察官がどんなの仕事をしているのかがよくわかりました。



2/26の通学団会に向けて

学校到着時間は8:00～8:10

を確認するための学校到着時刻チェックがスタートしました。期間は、2月16日（金）から2月22日（木）までの5日間です。児童玄関で、各通学班の班長さんが、学校到着時刻をチェックし確認しています。



一南コンサート

2月16日（金）5時間目（2・3組、1年生）に、外部講師の方々をお招きし、「一南コンサート（ピアノ演奏を聴く会）」を行いました。子どもたちになじみのある「トムとジェリーのテーマ曲」、「アイドル」などをピアノで演奏してくださり、のりのりで子どもたちは聴き入っていました。ありがとうございました。



防災講話

2月19日（月）2時間目（2組・4年生以上）に、子どもたちの防災意識を高め、自分たちにできることは何かを考えるため、能登半島地震の救助隊として実際に豊川市から派遣された、豊川市消防署の主査さんを講師に招き、お話を聞きました。

講師の方から、地震によりどのような被害があったのか、救助や支援はどのように行われたのかについて教えていただきました。子どもたちは、日常生活から水や電気、食料が失われたらどんな生活になるか、石川県では今もそれらが十分にはなく、不自由な生活を強いられている方がいることを学びました。お話をうかがう中で、もっと知りたいこともたくさん見つかりました。そして、自分たちにできる備えは何かを考えることができました。ご家庭でもお子さんと話をして、備えをすすめましょう。

